

# 避難者の皆さまの住まい・生活の再建に向けた取組

東日本大震災から6年が経過した現在においても、県内外で避難の継続を余儀なくされている被災者の数は少なくなく、一日も早い生活再建・帰還に向けた切れ目のない支援を今後も続けていくことが求められています。そこで今号では、避難されている皆さまの生活・住宅再建に関する県の取組をご紹介します。

## 全国26カ所に避難者のための「生活再建支援拠点」を設置しています！

福島県では、避難指示区域以外からの避難者への応急仮設住宅の供与終了や避難指示解除などで環境が変化中、避難されている方々が、避難先での生活再建や帰還に向けた相談・情報収集ができるよう、全国26カ所に「生活再建支援拠点」を設置しています。対面や電話による相談対応、交流会の開催をしています。

### 各拠点を担当する団体にお話を伺いました！

**埼玉** 特定非営利活動法人 福島県県外避難者相談センター (埼玉広域避難者支援センター)

避難者の方向けに「福玉便り」を刊行したり、埼玉県労働福祉協議会と共催で広域避難に関わる団体の会合「福玉会議」を開いています。

6月に「相談・交流・説明会」を実施し、教育に関する相談会(9月8日)や、住宅説明会(9月下旬、12月)も開催予定です。

「しっかり、じっくり、ゆっくり、と」をモットーに、避難者の方々の生活の再建・安定のお手伝いをいたします。



**新潟** 新潟県精神保健福祉協会

医療機関・行政・民間の方で構成している団体で、相談内容に応じて随時、精神科医・臨床心理士・精神保健福祉士等が対応いたします。

現在長岡地区・下越地区で月1回相談・交流会を開いており、新潟市は9月から開催予定です。今年度の交流・説明会は、新潟県主催の交流会と同時開催の10月頃を予定しています。

相談窓口や交流会を、ご遠慮なくご利用ください。



**沖縄** 特定非営利活動法人 福島避難者のついで沖縄じゃんがら会 (まちなか研究所わくわく)

公的支援が縮小される中、今ある支援策について理解し、必要とする支援策につながり、活かしていくことがとても大事になってきています。

6月には那覇市で交流・相談会を実施し、福島県の支援に関する情報提供のほか、避難者の方々が抱える不安や疑問について直接お聞きいたしました。

今後も避難者の方々の生活再建に向けて活動してまいります。



### 「ふくしまの今とつながる相談室 toiro」 避難者の皆さまを県内から支える

「ふくしまの今とつながる相談室toiro」では、電話や対面での相談、ふくしまの今を伝える人材の派遣を行っています。このほか、全国の生活再建支援拠点へ、福島県内の生活支援に関する情報提供を行い、各団体と連携しながら皆さんの不安や課題の解決に向けてお手伝いをいたします。(運営：一般社団法人ふくしま連携復興センター)

☎024-573-2731 (毎週月・水・金曜日 午前10時～午後5時 ※祝祭日はお休みとなります)

一度お電話をいただければ、こちらから折り返しお電話します。お気軽にご相談ください。

ふるさとに戻ることを考えているので福島県内の情報がほしいなあ。

県外から戻ったママたちとお話できる場があれば教えてほしい。

避難者の集まりに福島県内の詳しい人呼びたいのですが。

福島県が発行する「ふくしまの今」が分かる新聞では、県内に居住している皆さま、福島県内外に避難されている皆さま、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆さまへ、避難者支援の状況や福島県の復興への動きなど「ふくしまの今」が分かる情報をお届けします。

故郷とあなたをつなぐ情報紙



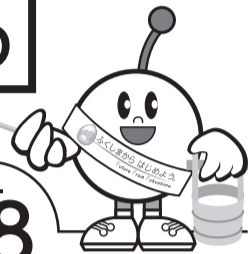
新聞

今が分かる

ふくしまの



vol. 58



2017年8月18日

発行：福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4250



夏

### 「生活再建支援拠点」一覧 お困りごとなどがあれば、お気軽にご相談ください。

エリア	団体名	住所	相談日	時間	電話番号	メールアドレス
北海道	北海道NPOサポートセンター	札幌市中央区南8条西2-5-74 市民活動プラザ星園 201号	来所：月・水・金/電話・メール：月～金	午前10時～午後6時	011-200-0973	soudanf@npo-hokkaido.org
青森・岩手・秋田	あきたパートナーシップ	秋田市上北手荒巻字堺切24-2	月～金	午前10時～午後9時	018-829-2140	info2340@akita-partnership.jp
宮城	みやぎ連携復興センター	仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル 3階	火・水・金	午前11時～午後6時	080-9259-7049	f-soudan@renpuku.org
山形	山形の公益活動を応援する会・アミル	山形市双葉町2-4-38 双葉中央ビル 3階	来所：月・火・木/電話・メール：月～金	午前9時～午後5時	023-674-0606	soudan@amill.org
茨城	茨城県内への避難者・支援者ネットワーク ふうあいねっと	水戸市文京2-1-1 茨城大学教育学部 A棟413	火・水・木	午前9時30分～午後4時30分	070-3182-4044	fuai.soudan@gmail.com
栃木	とちぎボランティアネットワーク	宇都宮市塙田2-5-1 共生ビル 3階	火・水・金	午前10時～午後5時	028-622-0021	tvnet1995@ybb.ne.jp
群馬	ぐんま暮らし応援会	高崎市榎高町519	月～金(祝祭日除く)	午前9時～午後5時	027-386-6560	kurashi-ouenkai@bb.wakwak.com
埼玉	福島県県外避難者相談センター(受託団体：埼玉広域避難者支援センター)	さいたま市浦和区常盤6-4-21 埼玉勤労者福祉センター(ときわ会館)1階	月～金	午前9時～午後5時	0120-60-7722	fukushima_soudan@yahoo.co.jp
千葉	福島県県外避難者相談センター(受託団体：ちば市民活動・市民事業サポートクラブ)	千葉市花見川区検見川町3-159-2	来所：月・火・金/電話：月～金	午前10時～午後5時	080-5418-7286	ftsoudan@npoclub.com
東京	①東京都社会福祉協議会 ②医療ネットワーク支援センター	※面談でのご相談をご希望される方はあらかじめご連絡いただき、お越しください。	月～金	①午前9時30分～午後5時 ②午後5時～8時30分	①0120-978-885 ②03-6911-0584	soudan@medical-bank.org
神奈川	かながわ避難者と共にあゆむ会	横浜市中区太田町4-47 コーフ太田町ビル 7階 ※来所される際は、事前に必ずご連絡ください。	来所：月～金(祝祭日除く) 電話：月～土	来所：午後1時～午後5時 電話：正午～午後7時	0120-122-884	ayumu.tomoni@gmail.com
新潟	新潟県精神保健福祉協会	新潟市中央区上所2-2-3 新潟ユニオンプラザ ハート館 2階	電話・来所：月・火・木 電話：水・金	電話・来所：午前9時30分～午後4時30分 電話：午後6時～9時	0120-783-217	fukushima-niigata@bz04.plala.or.jp
山梨・長野	東日本大震災・山梨県内避難者と支援者を結ぶ会	中央市若宮49-7	月～金(祝祭日除く)	午前9時～午後5時	055-274-7722	musubukai@ycca.jp
富山・石川・福井	石川県災害ボランティア協会	金沢市荒屋町イ7-5	日・火・木・金・土	午前10時～正午/午後3時～7時	0800-123-1446(フリーダイヤル)	fuku-shien@spacelan.ne.jp
静岡	福島県県外避難者相談センター(にこここ)(受託団体：静岡県臨床心理士会)	静岡市葵区田町1-70-1 静岡県青少年会館内	火・水・金	午前9時～午後4時30分	0120-42-2828/054-275-2828	fukushima.katei@gmail.com
愛知	愛知県被災者支援センター	名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎 1階	月～金(祝祭日除く)	午前10時～午後5時	052-954-6722	center@aichi-shien.net
岐阜・三重	レスキューストックヤード(ふくしま支援室)	名古屋市東区泉1-13-34 名建協 2階	来所：月・水・木/電話・メール：月・金(祝祭日除く)	午前10時～午後6時	052-212-8155	fkms@sy-nagoya.com
滋賀・京都	和(なごみ)	京都市下京区七条大宮西入西酢屋町10	月～土	午前10時～午後5時(ご都合に合わせて面会可能)	075-353-5181	info@fucco-nagomi.com
大阪・兵庫・奈良・和歌山	関西広域避難者支援センター	大阪市中央区谷町2-2-20 2階 市民活動スウェーデンCANVAS谷町	月・火・金	午前10時～午後4時	070-5346-9311/070-5269-9311	kansaihinan@gmail.com
岡山	ほっと岡山	岡山市北区東古松1-14-24 コーポ錦 1階	火・木・金	午前10時～午後4時	0120-566-311	hotokayama@gmail.com
鳥取	とっとり震災支援連絡協議会	鳥取市若桜町31 カナイビル 1階	月～金(祝祭日除く)	午前9時～午後6時	0857-22-7877	support@tottori-shien.org
島根・広島・山口	ひろしま避難者の会「アステカ」	広島市西区三篠町2-15-5	火・水・金	午前10時～午後4時	0120-24-2940	fukushima.seikatsu.hir@gmail.com
徳島・香川・愛媛・高知	えひめ311	松山市東一丁目2 第3森ビル 1階 協働オフィス内	月～金	午前10時～午後3時	089-993-8329/070-5515-2217	ehime311@yahoo.co.jp
福岡・佐賀・長崎・熊本	被災者支援ふくおか市民ネットワーク	福岡市博多区博多駅前3-27-24 博多タナカビル 8階	月・水・金	午前10時～午後6時	092-409-3891	info@snet-fukuoka.org
大分・宮崎・鹿児島	「うみがめのためご」～3.11ネットワーク～	宮崎市柳丸町121-3 パストラル柳丸 I-101	火・木・土 第1日	午前10時～午後4時	0985-25-2810	askme@umitama.info
沖縄	福島避難者のついで沖縄じゃんがら会(まちなか研究所わくわく)	浦添市内間2-10-8	月～土(祝祭日除く)	午前10時～午後4時	080-6498-6720	soudanoki@gmail.com

### 各種制度にて避難者の皆さまの住宅再建を支援します！

#### 空き家を活用した住宅再建を支援します！

被災者、避難者等が、自ら居住するため空き家を購入または賃借して改修等を行う場合に費用の一部を補助します。

#### 募集期間

平成29年12月28日まで  
※先着順、予算枠に達した時点で終了。

☎ 福島県庁 建築指導課 ☎024-521-7529  
または 最寄りの福島県建設事務所建築住宅課



#### 住宅の二重ローン返済を支援します！

東日本大震災時に、半壊以上の被害を受けた住宅でローンが500万円以上残っていた方が、福島県内で住宅を購入・建設または建物の修繕のために、新たに資金を500万円以上借り入れた(または借り増した)場合、既存の住宅ローン5年分の利子相当額(最大140万円)を一括補助します。

平成29年3月末時点で207件ご利用いただいております。

※本事業は1年間延長となり、平成29年度も実施いたします。



#### 申し込み手続き

新たな住宅資金を借り入れた金融機関を通じて申し込みできます。住宅ローンを取り扱う金融機関や手続きの詳細は、下記WEBサイトをご覧ください。

☎ 被災者向け住宅相談窓口  
☎024-521-7698  
福島県庁 建築指導課分室  
☎024-521-5764



福島県二重ローン

検索

#### 多世代同居・近居を支援します！

子育て環境や高齢者見守りの充実などを目的に、新たに多世代同居・近居を行うための住宅取得費、増改築・改修費用の一部を補助します。

#### 募集期間

平成29年9月7日～29日  
※30戸程度。応募者多数の場合は抽選となります。

☎ 福島県庁 建築指導課 ☎024-521-7529  
または 最寄りの福島県建設事務所建築住宅課





# 原子力 住居確保に係る 費用等の賠償について

住居確保に係る費用等の賠償については、本紙でもこれまでご案内しておりますが、本号で改めて住居確保に係る費用等の賠償対象となる費用や使用道の具休例についてご紹介します。

事故当時、避難指示区域内においてご自身が所有される持ち家に居住されていた方

賠償の対象となる費用については、「住宅の建替え・修繕費用」、「住宅・宅地の購入費用」の他にも次のような費用が対象となります。

- 移住先の借家の家賃
- 老人ホームの入居費用
- 復興公営住宅の家賃
- 既に負担している住宅・宅地の購入費用または住宅の建替え及び解体費用(平成23年3月11日以降)
- 倉庫・納屋の新築費用
- 費用の使い道の具休例

借家に仮住まいされた後に、帰還・建替工事をされた場合



従前の住居から算定される賠償可能金額の内訳(帰還先住居の建替え・修繕費用)	
住宅	1500万円
解体費用	実費分

住居確保にかかる費用の賠償額の内訳※1	
借家の家賃	500万円
建替工事費用	1000万円
合計	1500万円

建替えに要した解体費用	300万円※2
-------------	---------

※1 既に支払い済みの宅地・建物等の賠償金額を超えた費用が、賠償上限金額の範囲内で賠償されます。  
 ※2 帰還を選択し請求した方の帰還先住居の建替えに要した解体費用は、賠償上限金額とは別に、必要かつ合理的な範囲内で賠償されます。

事故当時、避難指示区域内の借家に居住されていた方  
 世帯人数に応じた定額の賠償がございます。新たな住居は借家に限らず、持ち家の購入費用に充てることも可能です。

住居確保に係る費用等の賠償の請求手続きについては、左記の東京電力ホールディングス株式にご相談専用ダイヤルにお問い合わせください。

東京電力ホールディングス株式会社 福島原子力補償相談室  
 財物(土地・建物・家財)ご相談専用ダイヤル  
 ☎0120-9266-5966  
 (平日午前9時～午後7時/土日祝休日午前9時～午後5時)

問 福島県(原子力損害の賠償等)に関する問い合わせ窓口  
 ☎024-521-8216  
 (平日午前8時30分～午後5時15分)

## 「除染情報プラザ」が「環境再生プラザ」に名称変更しました!

平成29年3月末までに計画されていた福島県内外の面的除染がほぼ完了し、今後とも福島県の復興・再生に関する情報発信がますます重要になることから、「除染情報プラザ」が新たに「環境再生プラザ」に変わりました。

「環境再生プラザ」では、ふくしまの環境回復の歩みや放射線、中間貯蔵などの環境再生に関する情報をお伝えしています。福島駅前にある施設では、パネルや模型などの展示や専門スタッフによる解説や相談などを行っています。どうぞ、ご利用ください。

【新しいシンボルマークについて】  
 福島県の再生に向けて、切り株にまた新しい命が芽生え、成長していく様子を表現しています。  
 (デザイン協力:福島県立保原高等学校美術部)

問 環境再生プラザ ☎024-529-5668  
 (午前10時～午後5時 ※月曜は定休日、祝日の場合は翌日)  
 ✉ josen-plaza@env.go.jp

環境再生プラザ 検索

## 事前研修と職場実習で被災求職者の皆さんの実務能力アップと正規雇用を支援します!

### 原子力災害対応雇用支援事業 平成29年度 ふくしま人材確保支援事業

ふくしま人材確保支援事業とは  
 福島県では、避難指示区域の解除等を契機に県外避難者や長期の非就労状態にあった方が急激に労働市場に流入することが予想されます。こうした方々の雇用が安定し、長期的な雇用につながるよう就労に必要な基礎研修(OFF-JT)および受入企業での職場実習(OJT)を通じて、人材育成と人材定着支援を行うものです。

実習について  
 〈雇用対象者〉  
 原子力災害の影響による失業者に限られます。東日本大震災発生当時、①福島県内に所在する事業所を離職した方②福島県内に居住していた方のいずれかに該当し、かつ過去1年間に福島県内で震災等対応雇用支援事業、原子力災害対応雇用支援事業以外の仕事に就いていない方。  
 〈実習の内容について〉  
 雇用開始日から平成30年3月31日までの間、6カ月間を目安に、基礎研修(OFF-JT)及び職場実習(OJT)を行いながら、資格取得等就労に必要な知識・技能を習得していただきます。

お近くの事業所にご連絡ください  
 福島 ●株式会社サカイクリート ☎024-591-5518  
 郡山 ●株式会社ワールドインテック福島 ☎0120-03-0652  
 いわき ●株式会社アンフィニ ☎0246-37-7710

実習を通してスキルアップしよう!

ふくしま人材確保コンソーシアム「マッチング」  
 求職者 企業

福島県

## 「いわき大交流フェスタ2017」が開催されます!

地元の方、避難されている方、地域のサポート団体などが一同に会し交流を深める「いわき大交流フェスタ2017」を開催します!

伝統芸能やフラダンスなどのステージイベントや、サロン作品展示、スポーツ体験など様々な催しが目白押し。ぜひお越しください。

日時 10月28日(土) 午前10時～午後3時  
 会場 21世紀の森公園内屋内多目的広場「いわきグリーンベース」

問 いわき地方振興局 復興支援・地域連携室  
 ☎0246-24-6253(担当:山根)  
 (平日 午前8時30分～午後5時15分)

## 「ふたばワールド2017 in とみおか」が開催されます!

「ふるさとふたば」の絆をつなぐ交流イベント「ふたばワールド2017 in とみおか」を開催します! 各種パフォーマンスステージや大鍋料理の無料振る舞い、ふたば地方復興商店街での物販等を実施します。

日時 9月30日(土) 午前10時～午後3時  
 会場 富岡町立第一小学校、第一中学校  
 [住所] 双葉郡富岡町小浜中央237-1・2  
 問 実行委員会事務局 ☎0240-22-3333

## 音楽とボランティアの融合で、復興支援の輪を広げる。

RockCorpsは、4時間ボランティアに参加するとセレブレーション(音楽ライブ)に無料で参加できる活動です。ボランティアが減っていく中、新たな人々が一歩を踏み出すきっかけになればと、平成26年から実施してきました。日本ではボランティアに対価を付与するという仕組みや考え方を理解してもらうことが難しく、活動をさらに広げていくのに苦労しています。

しかし「RockCorpsをきっかけにボランティア活動をするようになった」「新しい友達に出会えた」などの声を聞くと、多くの方のきっかけや喜びを作ることができたと実感でき、大変嬉しく思います。ボランティア後、セレブレーションでの再会を楽しみにしている参加者も多いようです。

目標は、ボランティアがライフスタイルに取り入れられることですが、それは1、2年で達成できるものではないと考えています。今後も活動を継続していく予定ですので、ぜひご参加ください。

古民家再生ボランティア(8/26)募集中!  
 RockCorps supported by JTの活動内容に興味を持った方はコチラ  
 問 RockCorps supported by JT  
 ロックコープス 検索

ふくしまで生きる  
 福島県内のイベントに携わる団体の活動をお伝えします。  
 RockCorps supported by JT 実行委員会代表 中山 隆久さん  
 [プロフィール]  
 RockCorps supported by JTの実行委員会幹事を務める、株式会社サニーサイドアップのメンバー。平成26年からRockCorps supported by JTの運営に携わる。

## キビタンと行く ほっとふくしま

このコーナーでは、キビタンが見つけた魅力的で新しい「ふくしまの今」をご紹介します。

### いいたて村の道の駅までい館がオープン!

8月12日、県道原町川保線沿いに「いいたて村の道の駅までい館」がオープンしました。施設内には直売所、軽食コーナー、コンビニエンスストアなどが整備されています。また、観賞用の花を栽培する花弁(かき)栽培施設が併設されており、ここで栽培した花が展示・販売されています。さらに、施設の外に隣接して設けられたイベント広場は、各種イベントなどで利用可能です。

オープンのきっかけは、平成23年の東日本大震災。飯館村は、福島第一原発事故の影響で全村避難することになりましたが、平成29年3月31日に避難指示が解除されました。そこでより多くの村民に戻ってきてもらえるよう、交流の場として道の駅を新設することになったそうです。飯館村の担当者は「までい館の目的は飯館村の復興。村民が買い物の場として利用し、来てよかったと思えるような道の駅にしたい。そして長期的には、村内外の交流の拠点としていきたいです」と語ります。復興に向けて前へと進む飯館村。そんな飯館村の道の駅に、ぜひ足を運んでみてください。

問 飯館村 総務課企画係 ☎0244-42-1613

## 知事定例記者会見をインターネットでもご覧いただけます

毎週月曜午前10時から知事定例記者会見をインターネットで生中継していますので、ぜひご覧ください(会見の日程は変更になる場合があります)。これまでの会見録も県のWEBサイトでご覧いただけます。

ふくしまから チャレンジはじめよう。～福島県知事 内堀雅雄のページ～  
 福島県知事 会見 検索 問 福島県庁 広報課 ☎024-521-7012